

第5回 障害者就労支援士検定のモデル問題作成に関する検討会

議事要旨

- 開催要綱の改正事項として、事務局から「障害者就労支援士」の商標登録に伴い検討会の名称等から「(仮称)」を削除したこと、構成員の交代・所属変更があったことが報告された。
- これまでの議論の整理について、事務局から令和7年度検討会における議論の内容を整理した資料が提示され、学科試験の内容(案)並びに出題領域の設置及び役割分担(案)に関し、認識の共有が行われた。
- モデル問題作成の進め方について、事務局から前回検討会での意見を踏まえ、複数領域に跨がる事例問題を作成すること、作成担当(案)・作問目安数(案)・検討会での審議方法(案)等が提示され、了承された。なお、構成員からは、実践力を問う観点から事例問題の重要性について言及があった。
- モデル問題作成に関する留意事項について、問題作成の順番や難易度等に関して意見交換が行われた。構成員から、資料の取扱いや難易度等に関する修正意見等があったことから、事務局において整理して、次回提示することとなった。

以上